

**国民は窮乏・軍事費はどんどん増額で良いのでしょうか  
憲法無視する自民・維新・公明・国民に審判を**

「一般市民は戦争を望んでいたい。しかし、國民は常に指導者たちの意のままになるものだ。簡単なことだ。自分達が外国から攻撃されていると説明するだけでいい。そして、平和主義者については、彼らは愛国心がなく國家を危険にさらす人々だと公然と非難すればいいだけのことだ。この方法はどの国でも同じように通用するものだ。」



現在、日本では外交努力は「の次に「ロシア・中国・北朝鮮」怖い怖いとあおり、「憲法9条に自衛隊明記」「敵基地攻撃」「敵中枢攻撃」「敵を殲滅しろ」と軍拡の大合唱。

軍拡に反対すれば「非国民」とでも言つよう改憲派の姿勢です。その人達は戦争になれば最前線で闘うのでしょうか。

政治家は戦争にならないように努力するのが使命なのではないですか。

戦後、ニユールンベルグ裁判で死刑判決を受け、絞首刑を拒否し銃殺を求めたが叶えられず服毒自殺をしたというヒトラーの右腕と言われたナチス高官の裁判での発言です。

洛西平和ネット 構成員発行  
TEL 090-17880509-24430  
事務局 遠藤元  
憲法9条改悪を許さない署名  
広げて下さい。

**洛西生協前スタンディング**  
**29日行動に参加を**  
**6月29日(水)**  
**午後4時から**  
**4時30分**

自衛隊員の命を守る  
パワハラ・セクハラ・自殺が非常に多いと報道されています。旧来の「軍隊」の考え方が踏襲されている部分も多いようです。弁護士の団体が相談窓口を作っています。

今年の防衛大学の卒業生で自衛隊に「任官」しなかつた学生は479名中過去2番目に多い72人もありました。

国民のために、災害救助などで役に立ちたいと思っている自衛隊員を、国の都合で戦地に行かすような事はあってはなりません。



やっぱりこれが目的

「軍事費2倍化」で狙われる軍拡計画

自民

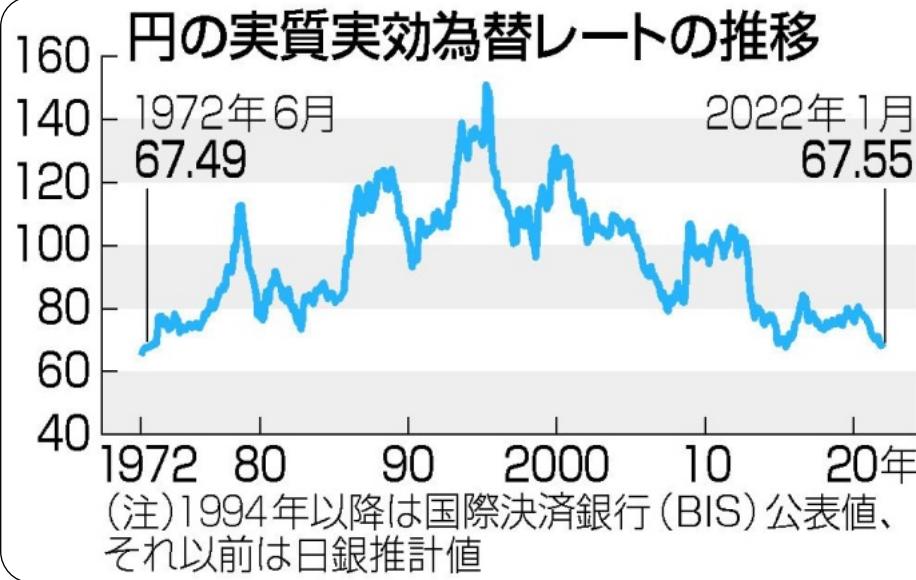
- F35戦闘機（最終的に147機）  
=総額6兆～7兆円
- スタンドオフ・ミサイル（12式地対艦誘導弾  
・能力向上型など）
- 新型護衛艦・哨戒艦
- 総合ミサイル防衛（既に2.8兆円計上）
- イージス・システム搭載艦（2隻）  
=総額1兆円以上
- 国内軍需企業の支援
- 軍事研究の拡充
- 宇宙軍拡  
(情報収集衛星、衛星コンステレーションなど)
- 維新、国民
- 原子力潜水艦の保有  
(建造費・1隻数千億円～1兆円規模)

80年前と現在・今も通用するあたり方

# GDP2% 結局アメリカの要求

# アベノミクスで窮乏化が進む日本

## 物価上がり・消費税増額 ほくそ笑む財務省



帝国データバンクによると、今年値上げされる食品は既に1万品目を突破し、値上げ幅は平均13%にも及びます。物価上昇率が9%になれば、消費税率は1.8兆円増額されることになります。岸田首相は「消費税だけは絶対下げない」と強気ですが、国民の生活は貧しくなるばかりです。

試算によると、物価が1%上昇すれば、年間の消費税額は約2000億円増えます。国民は踏んだり蹴ったり

物価上昇＝消費税+自動増額



唯一の核兵器保有国で、広島出身のユーは、国連・核兵器禁止条約の締約国会議に参加もせず、オガババー参加も無視しました。ところが、歴代の総理が一度も参加しなかつた北大西洋条約機構(NATO)の首脳会議に出席するトニーも、ロシアのウクライナ侵略戦争のまつだ中に参加して何を表明するのでしょうか。日本は戦争しない国で有り、武器などを戦争当事者に提供できないにもかかわらず、「火中の栗を拾いに行くの」でしょうか。バイデンさんに言われたのでしょうか？総理の責任が問われます。

**日本円は破滅的な安値に**

異常円安まねいたアベノミクスにより、円の価値はどんどん低下しています。

50年前、1972年の円・ドル為替は1ドル308円の固定相場でした。世界60カ国の通貨を相対的に比較した数値で、国際決済銀行が算出した「実質実効為替レート」ではさらに割り込んでいます。現在は60.9と空前の安値に成っています。

1ドルが136円と取引値になつていても、海外からの輸入品は、無茶苦茶に値上がりしていく、値上がり分を加味すると驚くべき高値で買わされています。

例えば、国内の牛・豚・鶏などの飼料はウクライナ侵略戦争前の30%以上に値上がり、さらに海上運賃の上昇で今後、肉類は大幅な値上がりとなりります。また、燃料を高めるため、大幅値上げや経済政策の抜本的見直しが必要です。